2026年10月のガス料金は

調整単価

基本料金 ＋ ガス使用量 × (従量料金単価) ＋ +115 円/㎥

標準料金　　原料費調整にかかわる料金

になります。

なお、今月の調整単価は前月に対して +14 円/㎥ となります。

規定値	①プロパン合成CP ドル／トン	②為替レート	③中東フレート 円／トン	④原料価格（合成CP）	⑤環境税 円／トン
2026年10月	652.5	157.42	19,500	85,552	780
規定値	⑥MB ドル／トン	⑦米国物流経費 ドル／トン	⑧北米フレート 円／トン	⑨原料価格（MB）	⑩原料価格（④＋⑨） 円／トン
2026年10月	429.28	90	31,200	33,884	119,435

【10月分の調整額の出し方】

トンをKgに直します。

Kgからm3に換算するための産気率（愛知県用）

⑩原料価格 (（円／トン） − ⑪基準原料価格（2009/10～2012/3の原料価格の平均値）（64,628円／トン） ＋ ⑤環境税 780円／トン) ÷1,000kg÷0.482 = 調整単価（1㎥あたりの調整額）（円／㎥ 税抜）

⑩原料価格 (119,435円/トン − ⑪基準原料価格 64,628円／トン ＋ ⑤環境税 780円／トン) ÷1,000kg÷0.482 = 調整単価 +115 円/㎥

（小数点以下切り捨て）

【ガス料金の計算式】

ガス料金ご請求額 ＝ 基本料金 ＋ ガス使用量 × (従量料金単価) ± 調整単価

従来の標準料金　　原料費調整にかかわる料金